



みやこ  
京のアジェンダ 21 フォーラム  
担当 井上・石崎  
電話 075-647-3535

『地球サミット「リオ+20」報告会&アースダイアログ in 京都  
～現地参加者の生報告とこれからの地球の未来に向けて～』を開催します。

みやこ  
京のアジェンダ 21 フォーラム(京都市伏見区、代表:内藤正明)では、この度、アースデイ東京、地球サミット 2012Japan と共同で主催、一般社団法人環境パートナーシップ会議が共催し、本年 6 月にブラジルのリオデジャネイロで開催された国連持続可能な開発会議「リオ+20」の報告会を京都で開催します。

1992 年に開催された国連地球サミットでは、持続可能な開発のための行動計画「アジェンダ 21」が採択されたほか、気候変動枠組条約や生物多様性条約が署名されました。その 20 年後の 2012 年 6 月、再びリオで「国連持続可能な開発会議(リオ+20)」が開催され、各国の首脳をはじめ、NGO、女性、先住民グループ、自治体、企業などから約 4 万 5 千人が集まり、私たちの望む未来について話し合いました。

主なテーマとして、グリーンエコノミー、持続可能な開発目標(SDGs)などが話し合われたこの会議で、何が決まり、また決まらなかったのか。これからの未来へ向けて、私たちに問われていることは何なのか。

報道では低調の声もあった地球サミット「リオ+20」ですが、現地に参加した各分野のゲストが実際には何を見て、何を感じたか、現場からの生の声を届けるとともに、地球の未来をどのように守っていけばいいのかを皆で考える機会にしたいと思えます。

なお、今年の 3 月 24 日に同じ主催者でリオ+20 のシンポジウムを行い、約 100 名の参加者に自分たちが望む未来について考えていただく場を持ちましたが、本報告会はその流れも汲むものとなります。

【開催日時】 2012(平成 24)年 7 月 28 日(土) 16 時～19 時 30 分

【会場】 京都テルサ 第 2・3 セミナー室 (東館 2 階)

◆添付資料

- ・広報チラシ(表・裏)

◆本件問い合わせ先

みやこ  
京のアジェンダ 21 フォーラム (担当:井上和彦・石崎雄一郎)

みやこ  
京都市伏見区深草池ノ内町 13 京 エコロジーセンター内(木・日曜休館)

TEL 075-647-3535 FAX 075-647-3536

E-mail ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp URL <http://ma21f.jp/>

<団体概要> 京(みやこ)のアジェンダ 21 フォーラムとは

京都市において、産官学および市民が協力しあって環境保全に関する取組の実践にあたることを目的としている。各主体が、環境問題を争点として対立してしまうことを防ぎ、理解と協調によってパートナーシップを形成し、より効率的効果的な環境取組を模索すべく活動を推進している。これまでの成果としては、「KES・環境マネジメントシステム・スタンダード」制度の創設、「京(みやこ)グリーン電力制度」の創設などがある。

- ・設立 1998 年 11 月
- ・代表 内藤正明(京都大学名誉教授)
- ・事務所 京都市伏見区深草池ノ内町 13 京(みやこ)エコロジーセンター内



写真：石崎雄一郎



# 地球サミット「リオ+20」報告会 & アースダイアログ in 京都

～ 現地参加者の生報告とこれからの地球の未来に向けて～

2012年7月28日(土)  
16:00～19:30 (終了後、懇親会あり)

京都テルサ第2・3セミナー室 (東館2階)

地下鉄九条駅、又は近鉄東寺駅から徒歩約5分。  
京都駅から徒歩約15分。

<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/access.html>

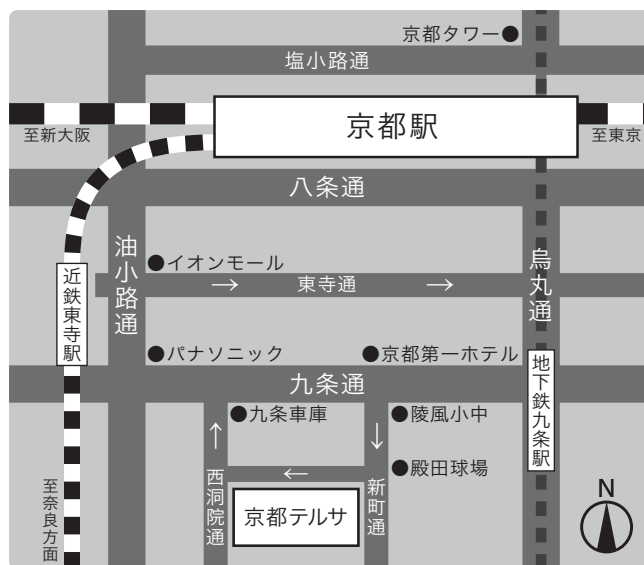
参加費 500円 (懇親会は別途 3,000円程度)

主催：アースデイ東京  
地球サミット 2012Japan  
京のアジェンダ 21 フォーラム

共催：一般社団法人環境パートナーシップ会議 (調整中)

協力：かんえこ (関西環境系異業種ネットワーク)

後援：京都市 (予定)



お申込みは、こちらからご登録下さい。 <http://goo.gl/pHh9E>

この企画は「独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金」の助成を受けて開催されます。

2012年6月、ブラジルのリオデジャネイロで「国連持続可能な開発会議（リオ+20）」が開催されました。各国の首脳をはじめ、NGO・女性・若者・先住民グループ、自治体、企業などから約4万人の人が集まり、私たちの望む未来について話し合いました。

1992年の「地球サミット」で地球環境問題が大きく提起されてから20年がたち、グリーンエコノミー、持続可能な開発目標（SDGs）などが話し合われたこの会議で、何が決まり、また決まらなかったのでしょうか？そして、これからの未来へ向けて、私たちに問われていることは何でしょうか？

報道では低調の声もあった地球サミット「リオ+20」について、現地に参加した各分野のゲストの生の声を会場に参加のみなさんに届けるとともに、かけがえのない地球の未来をどのように守っていけばいいのかを皆で考える機会にしたいと思います。ぜひお越しください！



写真：石崎雄一郎

## プログラム（予定）

15：45 開場

16：00 開会 挨拶：星野智子氏（環境パートナーシップ会議）

16：10 講演Ⅰ 総論「リオ+20の概要・会議の様子と成果（仮題）」  
熊沢直美氏（環境パートナーシップ会議）

16：30 講演Ⅱ 各論

1、グリーンエコノミーとBeyond GDP

佐藤正弘氏（地球サミット2012Japan代表／京都大学准教授）

2、森林／先住民

石崎雄一郎氏（京のアジェンダ21フォーラム／ウータン・森と生活を考える会）

3、ESD／教育

野口扶美子氏（「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議）

17：15 パネルディスカッション

テーマ「グリーンエコノミーと持続可能な開発目標（SDGs）」

パネル登壇者：熊沢氏、佐藤氏、石崎氏、野口氏、◎星野氏（司会）

17：50 （休憩）

18：00 アースダイアログ「これからの地球の未来に向けて（仮題）」

ファシリテーター：（※調整中）

19：10 ダイアログの結果共有

19：30 閉会

※終了後 懇親会（会場調整中）

## お問い合わせ

京のアジェンダ21フォーラム事務局（井上、石崎）

電話：075-647-3535 メール：ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

## 主催・共催団体（調整中）



アースデイ東京

地球環境を取り巻く諸問題解消のために取り組む、草の根市民グループのネットワーク。



地球サミット2012Japan

リオ+20に向けて、参加と対話と行動をキーワードに、世界と日本をつなぐ非営利ネットワーク。



京のアジェンダ21フォーラム

京都市で産官学および市民が協力しあい持続可能な社会の実現を目指し活動中。



環境パートナーシップ会議

地域や政策提言を行う環境団体・NGOを支援し、企業や政府をつなぐ（パートナーシップ）。